

令和 3年度（ 2年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	男女共同参画社会の形成		課(室)名	男女共同参画・協働推進
	施策	男女共同参画の推進		電話番号	087-839-2275
	基本事業	女性の活躍とワーク・ライフ・バランスの推進		事業実施主体	市
	事務事業	女性団体育成事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	女性の人権や社会的地位の向上を目指して、相互理解の下にネットワークを形成し、女性を取り巻く諸環境の変化に対応した各種事業を行うことで、男女共同参画の視点から、地域社会の発展に寄与することを目的とする女性団体を組織する団体の活動を支援する。				
3年度概要	高松市内の女性団体を組織する団体の活動支援				
重点取組事業		市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）	


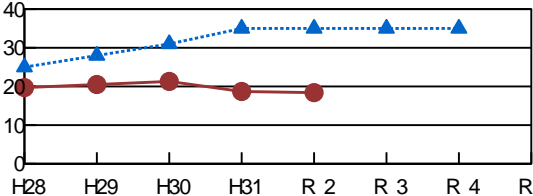

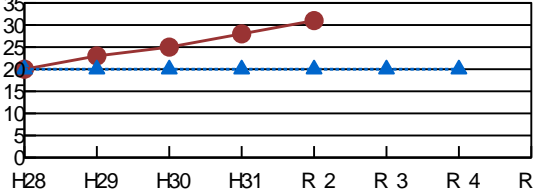
【事業の目的】

対象（何を）	高松市内の女性
意図（どのような状態にしたいか）	女性の社会参画の促進、団体交流による地域活動の充実・活性化及び地域を支える人づくりの促進を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H30	H31	R 2	R 3	中期目標 R 4
補助金交付団体数	団体	1	1	1	1	1

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H30	H31	R 2	R 3	中期目標 R 4
成果指標	地域コミュニティ協議会における正副会長のうち女性の割合	%	目標値	31	35	35	35	35
			実績値	21.3	18.7	18.4		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 昨年度よりも、わずかであるが0.3%実績値が下がり、目標とする数値には届かなかった。  （目標達成度）							（達成度） 52.6% 18点
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 目標を達成した。  （目標達成度）							（達成度） 155.0% 35点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか） 団体活動回数	回	目標値	20	20	20	20	20
			実績値	25	26	31		

【コストの推移】

指標名	単位	平成 30年度（決算）	平成 31年度（決算）	令和 2年度（決算）	令和 3年度（予算）
トータルコスト	[円]	2,462	2,468	2,446	2,236
（事業費）	[円]	950	950	950	740
（職員人件費）	[円]	1,512	1,518	1,496	1,496

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
補助金交付団体と連携しながら、男女共同参画を推進した。補助金については、見直し時期となっていたため内容を精査し、令和3年度に向けて減額見直しを行った。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
補助金交付団体に対し、本来の目的がより効果的に達成できるよう、引き続き協力していく。			

令和 3年度 (2年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	男女共同参画社会の形成		課(室)名	男女共同参画・協働推進
	施策	男女共同参画の推進		電話番号	087-839-2275
	基本事業	女性の活躍とワーク・ライフ・バランスの推進		事業実施主体	市
	事務事業	女性の活躍促進事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	市内企業での積極的な女性の活躍促進やワーク・ライフ・バランスの推進を図るため、企業等のトップや管理職、女性社員、学生等を対象とした各種セミナーや講座を開催するほか、事業主行動計画の策定などを支援するためのアドバイザー派遣等を行う。				
3年度概要	女性の活躍促進事業 各種セミナーの開催 アドバイザーの派遣 企業認定 プラン策定事業				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業(法律による実施義務無)	

【事業の目的】

対象(何を)	市内の企業(主に従業員数300人以下)、企業経営者、働く女性等
意図(どのような状態にしたいか)	企業経営者等を対象とした各種セミナーの開催や女性活躍推進法に定める一般事業主行動計画の策定を支援するアドバイザーの派遣などを行うことにより、女性の職業生活における活躍を推進する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H30	H31	R 2	R 3	中期目標 R 4
各種セミナー開催件数	件	5	3	3	3	4
女性活躍推進のための事業所へのアドバイザー訪問回数	回	29	22	11	20	20

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H30	H31	R 2	R 3	中期目標 R 4
	管理職に占める女性の割合が30%以上である事業所の割合	%	目標値	30	30	40	40	40
			実績値	15	28	0		
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 新型コロナウイルス感染症の影響で、アンケート調査が実施されなかった。 (目標達成度)						(達成度) 0.0%	
								0点
	本市の支援を受けて策定された一般事業主行動計画の数	本	目標値	5	7	7	7	7
			実績値	5	7	8		
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) アドバイザー派遣により、目標を達成ができた。 (目標達成度)						(達成度) 114.3%	
								35点

【コストの推移】

指標名	単位	平成 30年度(決算)	平成 31年度(決算)	令和 2年度(決算)	令和 3年度(予算)
トータルコスト	[円]	11,028	11,281	10,061	9,990
(事業費)	[円]	4,222	4,452	3,327	3,256
(職員人件費)	[円]	6,806	6,829	6,734	6,734

【評価】

評価ランク (A~D)	C	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)			
交付金を活用することにより財源の確保に努めているほか、セミナー開催、アドバイザー派遣、企業認定(表彰)支援に係る業務を一括して委託することにより、コスト削減を図っている。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)			
今後とも、国や県の事業に注視しつつ、様々な団体と連携して女性の活躍促進を図る。			

令和 3年度 (2年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	男女共同参画社会の形成		課(室)名	男女共同参画・協働推進
	施策	男女共同参画の推進		電話番号	087-839-2275
	基本事業	女性の活躍とワーク・ライフ・バランスの推進		事業実施主体	市
	事務事業	女性の就労相談事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	女性の継続就業や再就職などを支援するため、相談窓口において、キャリアプランに関する相談や働く上での不安や悩みの相談に応じるほか、就業情報の提供や就職活動に関する具体的なアドバイス等を行う。				
3年度概要	女性の就労相談事業 サポート窓口の設置 専門相談員の配置 周知用リーフレットの作成 出張労働相談				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業 (法律による実施義務無)		

【事業の目的】

対象(何を)	継続就業や再就職など、就労を希望する市内の女性
意図(どのような状態にしたいか)	女性の就業者数を増加させることにより、女性の職業生活における活躍を推進する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H30	H31	R 2	R 3	中期目標 R 4
女性の就労相談実施日数	日	156	153	152	160	160

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H30	H31	R 2	R 3	中期目標 R 4
女性の就労相談窓口利用者のうち就業につながった人数	人	目標値	30	30	30	30	30
		実績値	50	59	53		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 目標を上回る成果を得たが、新型コロナウイルス感染症の影響により4月22日から5月17日の間、臨時休館したため、対面の相談ができなかったことも要因となり、昨年度より相談件数し就業につながる人数も減少した。 (目標達成度)					(達成度) 176.7% 35点		
女性の就労相談件数	件	目標値	120	120	200	200	200
		実績値	201	286	234		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 啓発、周知等を行うことにより目標を上回ったものの、新型コロナウイルス感染症の影響により4月22日から5月17日の間、臨時休館したため、対面の相談ができなかったことも要因となり、昨年度より相談件数が減少した。 (目標達成度)					(達成度) 117.0% 35点		

【コストの推移】

指標名	単位	平成 30年度(決算)	平成 31年度(決算)	令和 2年度(決算)	令和 3年度(予算)
トータルコスト	[円]	4,269	4,776	4,745	4,720
(事業費)	[円]	2,000	2,500	2,500	2,475
(職員人件費)	[円]	2,269	2,276	2,245	2,245

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

男女共同参画センターの指定管理者に事業を委託することを生かして、同センターで実施している他の相談事業とも連携し、効果的に事業を行った。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、出張相談やイベント等の出展により周知啓発を行うことができなかった。今後も委託事業者と密接に連携を行いながら、効果的な情報発信に努めていく必要がある。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

男女共同参画センターの指定管理者と連携し、引き続き効果的に事業を実施する。